

整理番号	整 30-10	指定年月日・指定番号	平成31年 1月21日 指 - 133	所在地	名古屋市緑区大根山一丁目 8番の一部	
調製・訂正年月日	平成31年 1月21日 (令和2年5月14日追加)					
形質変更時要届出区域の概況	道路予定地			面積	100m <sup>2</sup>	
法第14条第3項の規定に基づき指定された形質変更時要届出区域にあつては、その旨	法第14条第3項の規定に基づき指定された形質変更時要届出区域である。					
最大形質変更深さより1メートルを超える深さの位置について試料採取等の対象としなかつた土壤汚染状況調査の結果により指定された形質変更時要届出区域にあつては、その旨、当該試料採取等の対象としなかつた深さの位置及び特定有害物質の種類						
土壤汚染のおそれの把握等、試料採取等を行う区画の選定等又は試料採取等を省略した土壤汚染状況調査の結果により指定された形質変更時要届出区域にあつては、その旨及び当該省略の理由	土壤含有量調査の試料採取を省略。					
汚染の除去等の措置が講じられた形質変更時要届出区域にあつては、その旨及び当該汚染の除去等の措置						
第58条第5項第10号から第13号までに該当する区域にあつては、その旨						
形質変更時要届出区域内の土壤の汚染状態	報告受理年月日	指定に係る特定有害物質の種類		適合しない基準項目		指定調査機関の名称
	平成30年6月18日	ふっ素及びその化合物		含有量基準・ <b>溶出量基準</b> ・第二溶出量基準		中外テクノス株式会社
	平成30年6月18日	ふっ素及びその化合物 (令和2年5月14日追加)		<b>含有量基準</b> ・溶出量基準・第二溶出量基準		中外テクノス株式会社
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
土地の形質の変更の実施状況	届出(着手)時期	完了時期	土地の形質の変更の種類	実施者	土壤搬出	汚染土壤の処理方法
					有・無	
					有・無	
					有・無	

備考1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 「形質変更時要届出区域内の土壤の汚染状態」については、土壤その他の試料の採取を行った日、当該試料の測定の結果等を記載した書類を添付すること。

## 形質変更時要届出区域内の土壌の汚染状態

- 1 形質変更時要届出区域の所在地  
名古屋市緑区大根山一丁目 8番の一部（詳細は4のとおり）
- 2 試料の採取を行った日  
平成 29 年 11 月 7 日、平成 30 年 2 月 2、24 日
- 3 調査結果
  - (1) 残土調査  
表 1 のとおり
  - (2) 表層調査  
表 2 のとおり
  - (3) 深度調査  
表 3 のとおり
- 4 形質変更時要届出区域及び試料採取位置図  
図のとおり

表1 残土調査

項目	土壌溶出量 〔単位:mg/L〕		定量 下限値	基準
	A1-5 (No.5)	B1-4 (No.6)		
四塩化炭素	<	<	0.0002	0.002以下
1,2-ジクロロエタン	<	<	0.0004	0.004以下
1,1-ジクロロエチレン	<	<	0.01	0.1以下
シス-1,2-ジクロロエチレン	<	<	0.004	0.04以下
1,3-ジクロロプロペン	<	<	0.0002	0.002以下
ジクロロメタン	<	<	0.002	0.02以下
テトラクロロエチレン	<	<	0.001	0.01以下
1,1,1-トリクロロエタン	<	<	0.1	1以下
1,1,2-トリクロロエタン	<	<	0.0006	0.006以下
トリクロロエチレン	<	<	0.003	0.03以下
ベンゼン	<	<	0.001	0.01以下
クロロエチレン	<	<	0.0002	0.002以下
カドミウム及びその化合物	<	<	0.001	0.01以下
六価クロム化合物	<	<	0.005	0.05以下
シアン化合物	<	<	0.1	検出されないこと
水銀及びその化合物	<	<	0.0005	0.0005以下
アルキル水銀	<	<	0.0005	検出されないこと
セレン及びその化合物	<	<	0.001	0.01以下
鉛及びその化合物	<	<	0.001	0.01以下
砒素及びその化合物	<	<	0.001	0.01以下
ふっ素及びその化合物	1.3	0.37	0.08	0.8以下
ほう素及びその化合物	<	<	0.1	1以下
シマジン	<	<	0.0003	0.003以下
チオベンカルブ	<	<	0.002	0.02以下
チウラム	<	<	0.0006	0.006以下
ポリ塩化ビフェニル	<	<	0.0005	検出されないこと
有機りん化合物	<	<	0.1	検出されないこと
1,4-ジオキサン	<	<	0.005	0.05以下

※網掛けは基準不適合を示す。

※<は定量下限値未満を示す。

表2 表層調査

項目 単位区画名(地点名)	ふっ素及びその化合物	
	土壌溶出量 [単位:mg/L]	土壌含有量 [単位:mg/kg]
A1-1	0.18	<
A1-2	0.31	<
A1-3	0.56	<
A1-4	0.12	200
※A1-5	1.3	-
A1-6	0.34	70
B1-1	0.39	<
B1-4	0.13	56
B1-5	0.18	<
定量下限値	0.08	50
基準	0.8以下	4,000以下

※網掛けは基準不適合を示す。  
 ※<は定量下限値未満を示す。  
 ※A1-5は、再掲

表3 深度調査

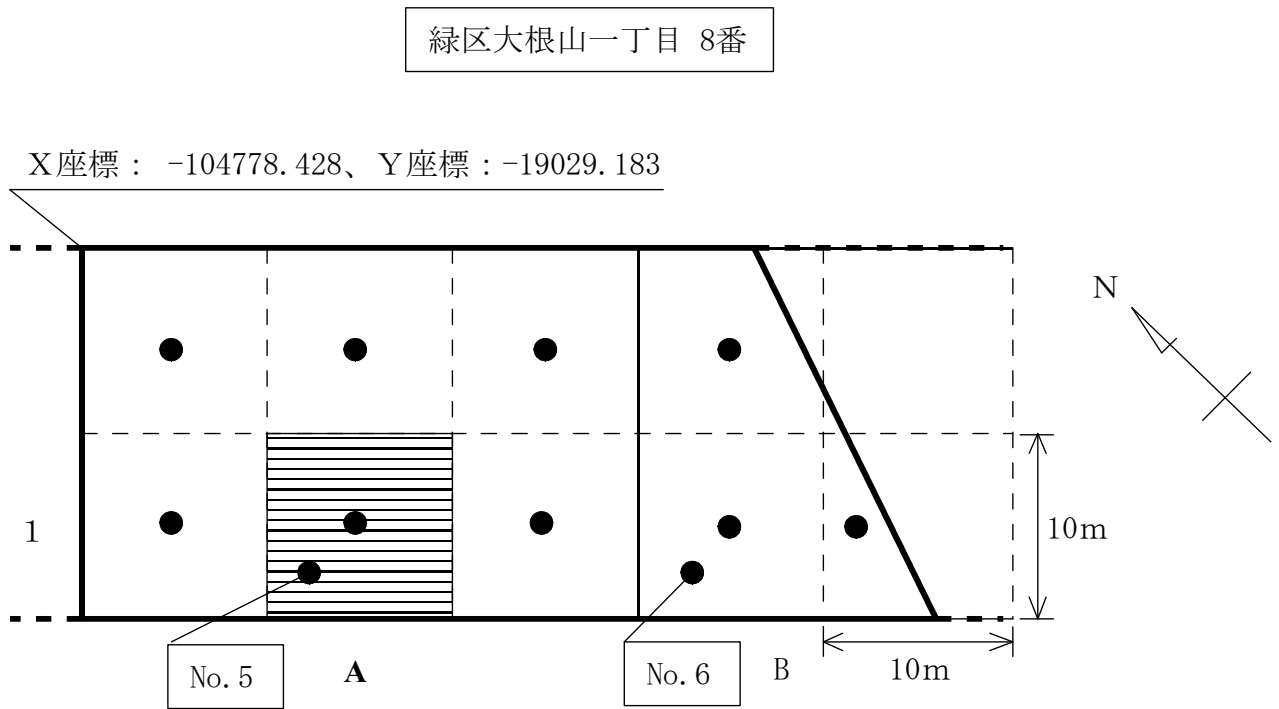
項目	ふっ素及びその化合物 土壌溶出量 〔単位:mg/L〕
単位区画名(地点名)深度	
※A1-5 表層	1.3
A1-5 深度 1.0m	<
A1-5 深度 2.0m	<
A1-5 深度 3.0m	<
定量下限値	0.08
基準	0.8以下

※網掛けは基準不適合を示す。

※<は定量下限値未満を示す。

※A1-5は、再掲

図 形質変更時要届出区域及び試料採取位置図



凡例

▭ : 調査対象地      - - - : 筆の境界

▨ : 形質変更時要届出区域  
(ふっ素及びその化合物 (土壤溶出量基準不適合及び土壤含有量基準不適合))

